

## でんでん虫の会とは？

2010年春、ひとり暮らしの方が亡くなられて2か月後に発見されるという悲しい出来事がきっかけになり、訪問や電話相談などを始めました。

ひとり暮らしの会員同士が互いに支えあうことを目指して、交流活動を中心としながら、相談と生活の支援をしています。

名前の由来である「なんでん・かんでん、いつでん・どこでん、だれでん・かれでん」を、心がけています。

## ひとり暮らしの方の声

一番楽しかったのは病院にいたときね。4人部屋だったんよ。一人がいろんな面白い話をしてくれてね。その時は楽しかったよ。

今でも自殺を考えるとあるんですよ。1人でいるといろんなことを考えて、母が死んだらどうしようとか、いろんな不安になって。

うつ病の時は薬を多量に飲んで、そういうことをしました。まあ、今はおかげで生きてるので良かったけど(笑)。

一人暮らしで心配なのは健康ですね。見てくれる人がおらんけん。家族がいたら、咳をしたら、風邪やない？病院行ったら？って心配してくれるけどそれが無い。

やっぱりなあ。スーパーのお惣菜やほか弁とか買いに行くけどおいしくない。もうつくってあって冷えているもんね。

昔はね隣保組でよく隣同士でこう付き合ったりとかねえ。今は隣にいても極端に言えば人が死んでたつて分からないような事もあるだろうしね。


## ささえ愛の活動内容

- \*おしゃべり会(毎週水曜日午後2時~あいぽーと)
- \*病気の方の見舞いや通院同行
- \*入院や手術手続きの代行
- \*アパート入居の際の不動産紹介(身元引受人)
- \*アパート入居者同士の交流
- \*逝去後の諸整理とお見送り
- \*アパート清掃や駐車場草取り(退去後、定期清掃)
- \*生活費・物資調達のお手伝い
- \*生活保護申請同行
- \*行政・医療機関・他の支援団体との連絡・連携
- \*ワンコインサービス
- \*セーフティネットサービス
- \*被災者支援活動
- \*減災・自殺予防のための学び会

## あなたも会員になりませんか？

「でんでん虫の会」は、お互いに支えあうことを願う団体で、その趣旨に賛同される会員を募集中です。あなたのご支援とご参加をお待ちしています。

正会員 1口 500円(年額、年度単位)  
賛助会員・個人 1口 1,000円(同上)  
賛助会員・法人 1口 10,000円(同上)  
払込口座 ゆうちょ銀行  
記号17160 番号 24668761  
トクヒ)デンデンムシノカイ  
※ゆうちょATMからは振込料がかかります  
肥後銀行 支店名:味噌天神支店(157)  
口座:普通口座 1518278  
名義:NPO法人でんでん虫の会  
代表 船本(ふなもと)満幸(みつゆき)

 ひとり暮らしを支えあう  
NPO法人でんでん虫の会  
(096)297-8116

〒862-0976 熊本市中央区九品寺 3-3-26 (相談支援センター)  
info@denden64.org http://denden64.org  
facebook「NPO法人でんでん虫の会」

## ひとりじゃないよ



独立行政法人福祉医療機構  
山井助成 社会福祉振興助成事業



## ひとり暮らしを支えあう NPO法人でんでん虫の会

## おしゃべり会へどうぞ

「でんでん虫の会」では、毎週水曜日におしゃべり会を行っています。時間は午後2時から5時まで、会場は、市民活動支援センターあいぽーとです（下の地図をご覧ください）。

ひとりでさびしい気持ちを抱えておられる方、障がいをお持ちの方、生活に困っておられる方など、毎回20～30名程度の老若男女がつどいます。お茶を飲みながら自由に語り合いゲームを楽しんだり、災害の時にはどうするかなど話し合いをしながら顔の見える関係を作り、困ったことが起きた時には、「おたがいさま」で助け合います。



## さらに交流を深めるために

ひとりで食事をするとおいしくない、部屋にひきこもってしまい外出することがおっくうだ、時間はあるけど趣味もないのでついついギャンブルに走ってしまう、さびしさからついついお酒がやめられない、、など、悩みを抱えておられる方が大勢おられます。

「でんでん虫の会」では、年に数回、お誕生会で食事を一緒に作ったり、バーベキューやバスハイク、忘年会・新年会などを楽しみながら交流を深めます。



「でんでん虫の会」では、おひとり暮らしの方が住みなれた熊本で安心して暮らすことができるよう、お互いに支えあう仕組みをつくり出すのは、会員一人ひとりのお困りごとと、それを解決に結び付けるための工夫です。会員の皆さんからのアイデアによって、ささえ愛の活動内容は考えられています。

## 学びのとき

12月22日、23日の二日間、熊本中央YMCA ジェーンズホールにて、伴走型支援市民ボランティア講座を開催しました。

21名の方が参加され、6名の講師により伴走型支援や就労支援、女性支援、家計再生支援などについて学ばれました。

認定NPO法人抱僕の理事長・奥田知志さんによると伴走型支援とは、寄り添いながら家族のように様々な支援団体や行政、または病院などに『繋ぎ』、さらに『戻して、他に繋ぐ』支援と他に様々な事例と共に紹介されました。

私たちの支援もお一人お一人に寄り添い、その人に合わせた支援に心がけています。

